

PL/SQL プログラミング I ～研修受講前テスト～**■問題 1 【PL/SQL 概要】**

PL/SQL の特徴について、正しいものを1つ選んでください。

- 1文単位で実行される。
- 表や列の名前を指定するだけでデータアクセスが可能な、手続き型の言語である。
- 反復処理や分岐処理など、SQLでは単体ではできない複雑な処理が行える。
- 全てのリレーショナル・データベースで共通の言語である。
- 分からない

■問題 2 【PL/SQL 概要】

PL/SQL を構成する3つの部の組合せについて、正しいものを1つ選んでください。

- 仕様部 — 実行部 — 例外部
- 宣言部 — 実行部 — 例外処理部
- 仕様部 — 本体部 — 例外処理部
- 宣言部 — 本体部 — 例外部
- 分からない

■問題 3 【PL/SQL の基本記述】

カーソルを使用するときの流れについて、正しいものを1つ選んでください。

- カーソルの定義 — カーソルのオープン — 行の取出し — カーソルのクローズ
- カーソルの定義 — 行の取出し — カーソルのオープン — カーソルのクローズ
- カーソルのオープン — カーソルの定義 — カーソルのクローズ — 行の取出し
- カーソルのオープン — 行の取出し — カーソルのクローズ — カーソルの定義
- 分からない

■問題4【PL/SQLの基本記述】

「例外」についての説明で、正しいものを1つ選んでください。

- 「例外」とは、警告またはエラー条件のことである。
- 「例外」とは、実行中のプログラム内でのみ、許可される条件のことである。
- 「例外」とは、他のユーザーが管理するプログラムのことである。
- 「例外」とは、Oracleが内部的に使用するプログラムのことである。
- 分からない

■問題5【ストアド・サブプログラム】

ストアド・サブプログラムの説明について正しいものを1つ選んでください。

- ストアド・サブプログラムとは、Oracleによって予め用意されているプログラムのことである。
- ストアド・サブプログラムは、管理者ユーザーによって管理されている。
- 全てのストアド・サブプログラムは、PL/SQLブロックに名前が付けられており、データベース内に格納されている。
- 全てのストアド・サブプログラムは、SQL上で実行可能である。
- 分からない

■問題6【ストアド・サブプログラム】

プロシージャの説明について、正しいものを1つ選んでください。

- プロシージャとは、必ず1つの値を戻すプログラムのことである。
- プロシージャとは、SQLで実行可能なプログラムのことである。
- プロシージャとは、プログラムを実行するときの一連の手順のことである。
- プロシージャとは、特定の処理（データの追加や変更など）を実行するプログラムのことである。
- 分からない

■問題7【ファンクション】

ファンクションの説明について、正しいものを1つ選んでください。

- ファンクションは、戻される値のデータ型を指定しなければならない。
- ファンクションには、パラメータを複数指定することはできない。
- ファンクションは、SQLで直接実行することはできない。
- ファンクションは、計算処理の結果を戻すため、文字型のデータを戻すことはできない。
- 分からない

■問題8【パラメータ】

パラメータの説明について正しいものを1つ選んでください。

- パラメータは、自動的に起動するプログラムのことである。
- パラメータに、初期値を設定することはできない。
- パラメータを使用すると、プログラム実行時に値を受け渡すことができる。
- パラメータには、INモード、OUTモード、RETURNモードの3種類のモードがある。
- 分からない

■問題9【トリガー】

トリガーの説明について正しいものを1つ選んでください。

- 作成者以外のユーザーがトリガーを実行するためには、EXECUTE権限を付与する必要がある。
- トリガー文内では、DML文を記述することはできない。
- トリガーは、デフォルトでは使用不可能な状態で作成される。
- トリガーは、起動するタイミングと起動単位を検討した上で作成する。
- 分からない

■問題 10 【ストアド・サブプログラムの管理】

ストアド・サブプログラムの管理について、正しいものを1つ選んでください。

- ストアド・サブプログラムを管理するには、オブジェクトの依存関係を把握する必要がある。
- 参照している表の定義を変更しても、ストアド・サブプログラムには影響はない。
- プロシージャを再作成すると、参照している表のデータに影響を及ぼす。
- プログラムの再コンパイルが自動的に行われることはない。
- 分からない